

令和 3 年度の事業評価及び令和 4 年度の事業概要について

基本目標Ⅲ スポーツによる賑わいとまちづくりの推進

推進項目

- (1) スポーツツーリズムの推進
- (2) スポーツを通じた地域コミュニティの維持・再生
- (3) ホストタウン登録におけるニュージーランドとの交流

施策の実施内容 (DO) 及び評価 (CHECK)

- ・交流人口の拡大を目的とした「湊酒田つや姫ハーフマラソン大会」は、大会関係者が安全に安心して参加できるように、種目・参加人数を制限した上で準備を進めてきたが、全国的に新型コロナウイルスの感染者数が急増し、救護及び警備スタッフ等の確保・協力が難しい状況であること、大会開催経費の確保が困難な状態にあることから、8月に大会開催の中止を決定した。
- ・コミュニティ振興会が主催するスポーツイベントや、市民が地域を代表して参加する市民体育祭は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。
- ・東京 2020 オリンピック・パラリンピックをきっかけとするニュージーランドとの交流について、事前キャンプの実施に向けて、トライアスロン・ニュージーランド代表チームと交流観光課が主となって調整を図ってきたが、新型コロナウイルス感染拡大のため、ニュージーランド側からの申し出により中止となった。
- ・東京 2020 オリンピック聖火リレー山形県聖火リレーについて、本市では6月7日に第9区間として、日和山公園の千石船前から山居倉庫まで9人の走者が聖火をつないだ。第10区間は県内最終地となるルートで、東北公益文科大学前から飯森山公園まで、3人の走者が聖火をつないだ（ゴール地点では酒田市・庄内町の小学生20名がサポートランナーとして並走）。ボランティアスタッフとして、コース周辺のルート警備など、各地区自治会や体育振興会、東北公益文科大学生（総勢120名）からご協力をいただき、事故もなく成功裏に終了することができた。

施策としての現状評価

- ・「湊酒田つや姫ハーフマラソン大会」などが新型コロナウイルス感染症の影響により中止を余儀なくされているが、これまでの開催実績により市民から親しまれている事業であること、また全国的にも知名度を上げている事業であることから、施策を推進するためには事業の継続が必要である。

改善の内容 (ACTION) / 令和4年度以降の計画 (PLAN)

- ・「湊酒田つや姫ハーフマラソン大会」や「みなと酒田トライアスロンおしんレース大会」は、事業実施にあたり新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底して安全安心な大会運営を行い、交流人口の拡大を図っていく。
- ・コミュニティ振興会及び体育振興会が主催する地区運動会やスポーツイベント等についても、事業実施にあたり新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底しながら、世代間交流や地域の一体感が図られるよう支援していく。
- ・「ささえる」スポーツの推進を目的に、市スポーツ推進委員OB・OGを中心に、幅広く市民へスポーツボランティアへの募集やボランティアの育成・支援を行い、「湊酒田つや姫ハーフマラソン大会」をはじめとする市主催イベントや、各種競技大会等のスポーツイベントをサポートしていく。

数値目標

KPI		指標値 (R6)	現状値	現状値 (R3)
	湊酒田つや姫ハーフマラソン大会・みなと酒田トライアスロンおしんレース大会における交流人口 (市外・県外)		1,520人 (R11 1,600人)	H30 1,415人

関連事業

No.	事業名	指標			事業費 (千円)
		指標名	単位	R2 年度	R3 年度 (決算)
				R3 年度	R4 年度 (予算)
1	スポーツ行事開催事業	延べ参加者数 (市主催4事業)	人	感染症拡大防止により大会中止	2,677
				感染症拡大防止により大会中止	16,750

(事業概要)

○市主催大会や各種競技大会のほか、県内で行われる縦断駅伝競走大会の実行委員会等に対し負担金を支出する。

- ・市民体育祭、みなと酒田トライアスロンおしんレース大会 (以上、中止)
- ・山形県縦断駅伝競走大会 (4/27-29 開催)
- ・第11回湊酒田つや姫ハーフマラソン大会、巡回駅伝競走大会 (開催に向け準備中)